



2007年6月20日 第2007-52号

【発行】J A M

【発行責任者】大山勝也

【編集】政策政治グループ

03-3451-2425

E-MAIL : seisaku.seiji@jam-union.jp

政府「2007年版男女共同参画白書」を閣議決定 世界でも低位な日本の状況が明らかに

政府は19日午前、2007年版の男女共同参画白書を閣議決定しました。これによると日本は、女性の政界や経済界への社会進出度を示すGEM値が75か国中42位(06年)、男女間の格差の大きさを測るジェンダーギャップ指数が115か国中79位(同)と下位にとどまっていることが明らかになりました。

同白書の特集は、「国際比較で見た男女共同参画の状況～女性の活躍とワークライフバランス(仕事と家庭の調和)」でした。白書の冒頭で

「日本の女性の社会参画は、国際的に見ても一般的に低い水準にある」とした上で、「女性参画の進んだ諸外国では、両立支援策、女性の就労環境の整備、女性に活躍の場を提供する積極的な取り組みなどの条件が整っている国が多い」と分析しています。

少子・高齢化が深刻化している日本においては、男女がともに仕事と家庭の調和がとれた生活が営めるような、法律や社会制度の整備が急務といえます。

【各国の主な状況】

	ジェンダーエンパワーメント指数(GEM)順位(2006年)	ジェンダーギャップ指数順位(2006年)	国会議員に占める女性の割合(二院制の場合は下院、%)	就業者に占める女性の割合(%)	管理的職業従事者に占める女性の割合(%)	賃金水準(男性=100とした場合の女性の水準)	男女計の家事・育児時間に占める男性の時間割合(%)
日本	42位	79位	9.4	41.4	10.1	66.8	12.5
ノルウェー	1位	2位	37.9	47.1	30.5	86.8	40.4
スウェーデン	2位	1位	47.3	47.8	29.9	88.4	37.7
ドイツ	9位	5位	31.6	44.9	37.3	74.0	35.7
フランス		70位	12.2	45.6	7.0	86.6	34.3
英国	16位	9位	19.7	46.5	34.5	82.6	29.9
米国	12位	22位	16.2	46.4	42.5	81.0	37.0
オーストラリア	8位	15位	24.7	44.9	37.3	86.4	39.0
韓国	53位	92位	13.4	41.7	7.8	62.6	12.2
フィリピン	45位	6位	15.3	38.5	57.8	96.8	
シンガポール	18位	65位	21.2	41.5	25.9	72.3	
マレーシア	55位	72位	8.9	35.9	23.2	63.0	

ジェンダーエンパワーメント指数(GEM)は、女性が政治及び経済活動に参加し、意思決定に参加できるかどうかを測るもの。具体的には、国会議員に占める女性割合、専門職・技術職に占める女性割合及び男女の推定所得を用いて算出している。国連開発計画「人間開発報告書」(2006年版)より作成した75カ国中の順位

ジェンダーギャップ指数は、世界経済フォーラム発表資料より作成。政治分野、経済分野に教育分野、保健分野を加えた各種指標から算出した115カ国の順位(格差が小さい国が上位)。GEMと比較してエンパワーメントよりも平等を重視しており、所得水準を加味していないため、経済発展途上国でも上位になることがある。

全文は次のサイトにアクセス

<http://www.gender.go.jp/whitepaper/h19/zentai/top.html>